

神野信一 かみの しんいち 日本主義労働運動家。明治二十二年一月二十日愛媛縣

生れ、昭和八年九月十九日歿（八六九—一九三三）。湊川實業補習學校卒。

川崎造船所、仁川鐵工所等を経て、大正七年仁川島造船所入社。十五

年乃木講堂母體仁川島自遣組合を結成して組合長の就任。陽明學者

安岡正篤の節事し、日本主義労働運動の擴大に努める。昭和四年武相

労働聯盟に参加し、七年には國防献金労働協會を組織。翌年メーデー

に對抗して愛國労働祭を實施して日本産業労働俱樂部を興すと、程な

く過死。

著書『日本主義労働運動の真髓』（昭和八年五月十五日亞細亞協會出版部）等。

